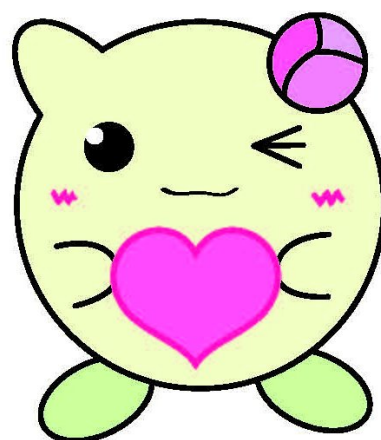


地 区 座 談 会

課題の現状



地区座談会

地域住民が自ら考え、様々な意見をまとめて地域の課題を明確にしていくことを目的とした地区座談会を、市内4か所のモデル地区において開催しました。

地区座談会には、自治会や地区社会福祉協議会を始め地域で活動されている様々な団体の関係者や住民が参加され、自分たちの地域の生活の困り事（生活課題）とそれに対する解決方法について熱心に討論が行われ、KJ法により意見の集約を図りました。

座談会では、1グループ5、6人に分けて討論しています。討論にあたり、あらかじめ10のテーマ（課題）を例示し、この中のテーマ若しくは、これ以外で討論したいテーマ（課題）から2つを選び討論しました。

テーマ（課題）

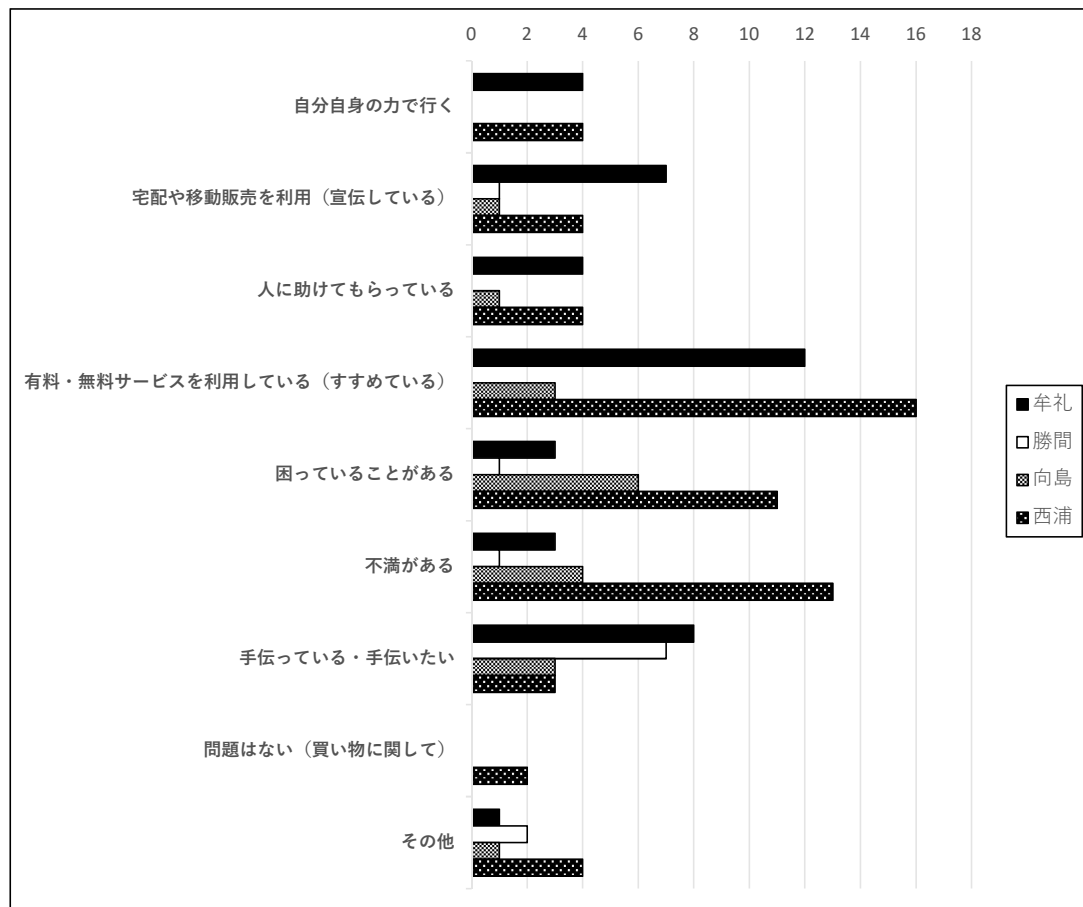
①買い物に行く事に困っている人。②日中一人で生活している人。③引きこもりの子ども（成年、中年）を抱えている高齢者（8050問題）。④徘徊している高齢者、万引きの絶えない認知症高齢者。⑤早朝、夜間ほっておかれている子ども（子どもの貧困、親の孤立）。⑥介護が必要でも放置されている高齢者。⑦増える外国人労働者、ゴミだしなどのトラブル。⑧夏になると国道のトンネルで生活している路上生活者、車上生活者。⑨商店、病院等の後継者がなく、閉店、医院の閉鎖の増加。⑩災害時の避難行動要支援者の避難行動支援についての計画はできたが、実効性に乏しい。

○地区座談会の開催状況

牟礼地区	：	令和元年	6月22日（土）開催	参加人数132名
勝間地区	：	令和元年	8月29日（木）開催	参加人数 43名
向島地区	：	令和元年11月22日（金）開催	参加人数 49名	
西浦地区	：	令和2年	1月16日（木）開催	参加人数 49名

①買い物に行くことに困っている人

買 い 物 に 行 く こ と に 困 っ て い る	番号 1	現 状	牟礼	勝間	向島	西浦	全体
	1	自分自身の力で行く	4	0	0	4	8
	2	宅配や移動販売を利用（宣伝している）	7	1	1	4	13
	3	人に助けてもらっている	4	0	1	4	9
	4	有料・無料サービスを利用している（すすめている）	12	0	3	16	31
	5	困っていることがある	3	1	6	11	21
	6	不満がある	3	1	4	13	21
	7	手伝っている・手伝いたい	8	7	3	3	21
	8	問題はない（買い物に関して）	0	0	0	2	2
	9	その他	1	2	1	4	8
	合 計		42	12	19	61	134



【概要】全体的にみると、「有料・無料サービスを利用している（すすめている）」が最も多く、次いで「困っていること」、「不満がある」、「手伝っている・手伝いたい」が多い。

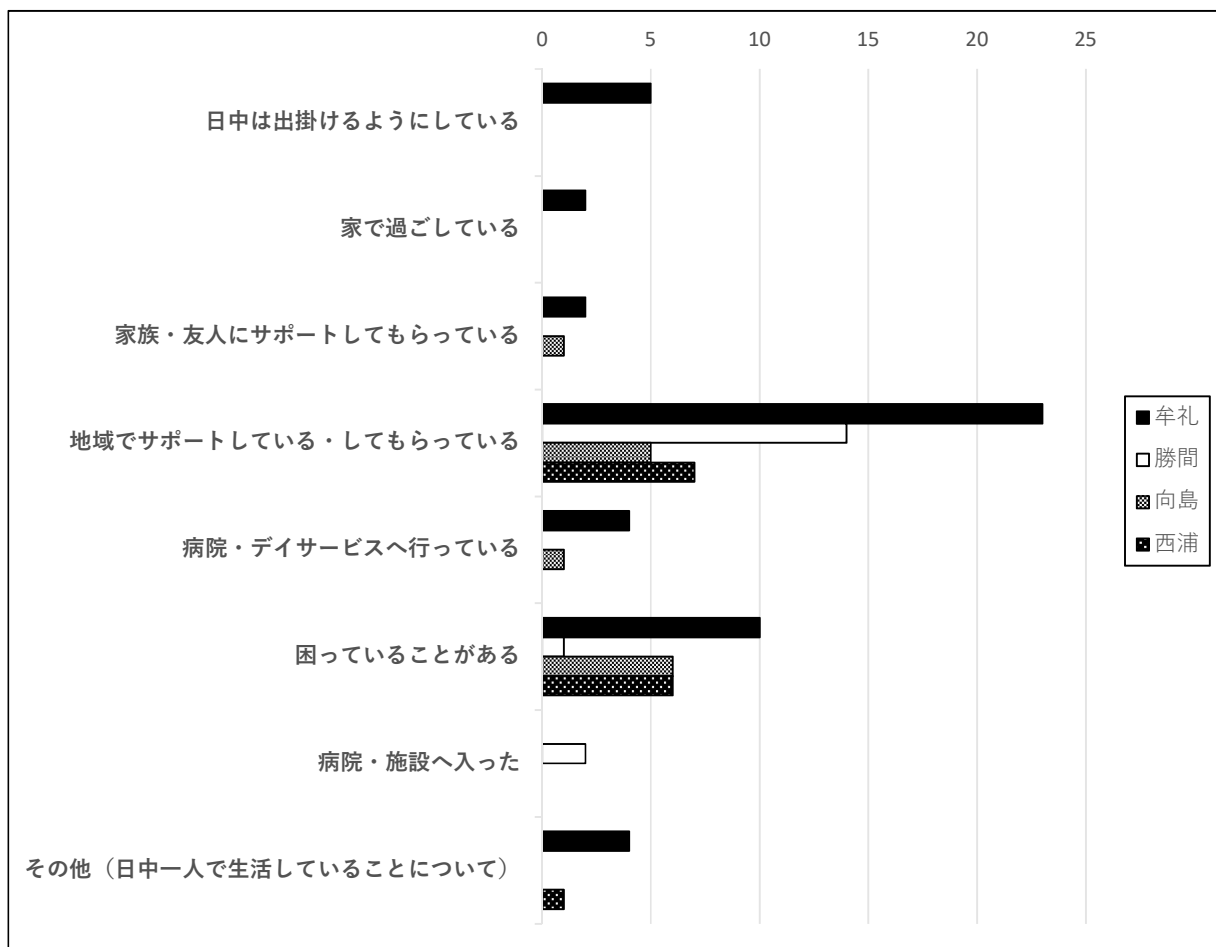
【考察】全体で一番多かった意見は、「有料・無料サービスを利用している（すすめている）」であったが、地区によって大きく差があり、牟礼と西浦に集中している。勝間は「手伝っている・手伝いたい」が多い。また、向島は「困っていることがある」「不満がある」という意見が多い。

（その他）

- ・バスが来るという話がある
- ・今まで運転をされていたが高齢のため危険となり家族から止められているが自分で動きたい（多少認知症がある）
- ・留守宅の雑草引き
- ・支援内容が好みに合うとは限らない（良かれと選んでいる）。
- ・野良犬が多く散歩に行った時逃げないため怖い、夜中の12:30、4:00にほえる
- ・人が少なくなっている
- ・25～29才の男性に多くマツダが関連している
- ・買い物よりは病院通院に困る

②日中一人で生活している人

日 中 一 人 で 生 活 し て い る 人	番号 1	現 状	牟礼	勝間	向島	西浦	全体
	1	日中は出掛けるようにしている	5	0	0	0	5
	2	家で過ごしている	2	0	0	0	2
	3	家族・友人にサポートしてもらっている	2	0	1	0	3
	4	地域でサポートしている・してもらっている	23	14	5	7	49
	5	病院・デイサービスへ行っている	4	0	1	0	5
	6	困っていることがある	10	1	6	6	23
	7	病院・施設へ入った	0	2	0	0	2
	8	その他（日中一人で生活していることについて）	4	0	0	1	5
	合 計		50	17	13	14	94



【概要】 全体的にも、地区別にも、「地域でサポートしている・してもらっている」が最も多い。次いで「困っていることがある」が二番目に多い。

【考察】 どの地区も「地域でサポートしている、してもらっている」が多い。

地区別にみると、牟礼と勝間は他の項目に比べて突出して多い。

向島・西浦地域では「地域でサポートしている・してもらっている」と「困っていることがある」が同程度意見としてある。

（その他）

- ・65歳以上の一人暮らし19人
- ・一人暮らし高齢者25人（全体の32％）
- ・地区人口611人、309世帯、一戸建て222世帯473人、アパート87世帯138人
- ・インドネシアの若者30人を除く、ほとんどの住民が自治会に加入している
- ・空き家

③引きこもりの子ども（成人、中年）を抱えている高齢者(8050問題)

を引 抱き こも るも 高 り 者	番号 1	現 状	牟礼	勝間	全体
	1	情報がない・把握が難しい	3	0	3
	2	何とかしてあげたいが介入しにくい	2	1	3
	3	親の方とは交流がある（子供の話はタブー）	0	4	4
	合 計		5	5	10

【概要】 牟礼地区では「情報がない・把握が難しい」が一番多く、勝間地区は「親の方とは交流がある(子供の話はタブー)」が一番多い。

④徘徊している高齢者、万引きの絶えない認知症高齢者

引 徘 き 徊 高 の 高 齢 絶 齢 者 え 者 な ・ い 万	番号 1	現 状	勝間
	1	声掛けをしている（挨拶、サロンへの誘い）	2
	2	家族への通知や相談	1
	3	サポートしている	2
	4	対処が難しい・その他	4
	合 計		9

【概要】 意見が出たのは勝間のみ。「対処が難しい・その他」が一番多い。

（その他） 妄想の話が95%以上でどう対処していいものか分からない
身内に連絡するように話す但断られどうしていいか分からない
冬にもかかわらず素足で出かける

⑤早朝、夜間ほっておかれている子ども（子どもの貧困、親の孤立）

れ ほ 早 る っ 朝 子 て、 ど お 夜 も か 間	番号 1	現 状	勝間
	1	見守り・パトロール・学校との連携	2
	2	対処が難しい	3
	3	その他	1
	合 計		6

【概要】 意見が出たのは勝間のみ。「対処が難しい」が一番多い。

（その他） 個人情報の管理

⑥介護が必要でも放置されている高齢者

(すべての項目の詳細)

- ・声掛けへの返事、電気がついているかの確認(おかしい時があるとわかってくる)
- ・話し相手(男性はたいぎがるの出でこられなくなる)
- ・高齢化が問題
- ・サービスを使える知識がない→ボランティアもたくさんある
- ・一回やると…ほどほどにしないと1件やったらたくさん出てくる人によっては…(好意)

【概要】 意見が出たのは向島のみ。

⑨商店、医院の後継者がなく、閉店・医院の閉鎖の増加

店 継 商 ・ 者 店 の 医 が、 増 院 な 医 加 の く 院 閉 、 の 鎖 閉 後	番号 1	現 状	西 浦
	1	もともと商店・医院がないので、今は何も感じない	3
	2	商店・バスが減少していると感じる	2
	3	その他	2
	合 計		7

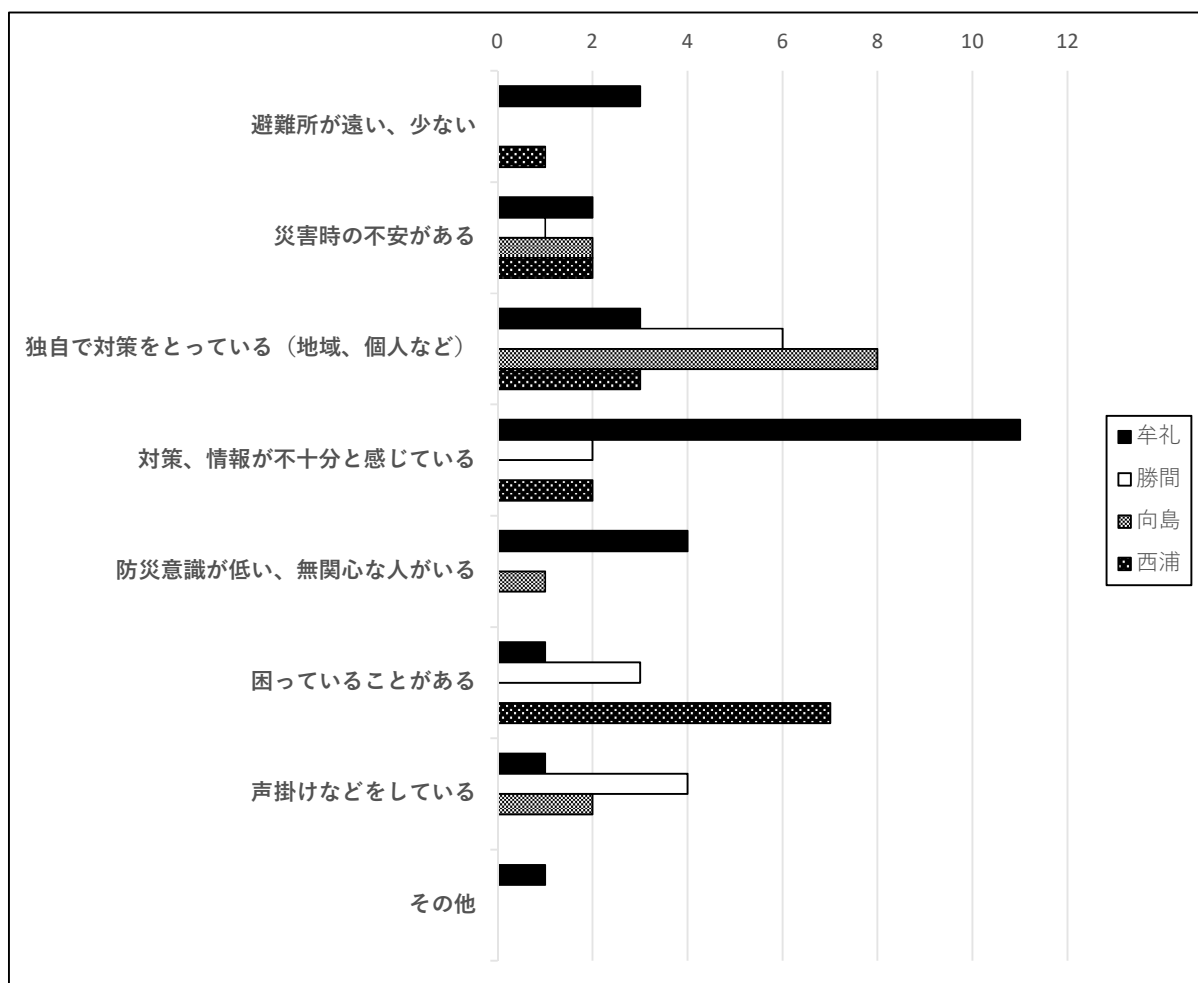
【概要】意見が出たのは西浦のみ。「もともと商店・医院がないので、今は何も感じない」が一番多い。

（その他）

- ・昼間の人通りが少ない
- ・今は感じないが1人になった時が大変だと思う

⑩災害時の避難行動要支援者の避難行動支援についての計画はできたが、実行性に乏しい

て 者 災 の の 害 計 避 時 画 難 の 性 は 行 避 に 動 難 で 行 動 き 支 行 た 援 動 が に 要 つ 支 実 い 援	番号 1	現 状	牟礼	勝間	向島	西浦	全体
	1	避難所が遠い、少ない	3	0	0	1	4
	2	災害時の不安がある	2	1	2	2	7
	3	独自で対策をとっている（地域、個人など）	3	6	8	3	20
	4	対策、情報が不十分と感じている	11	2	0	2	15
	5	防災意識が低い、無関心な人がある	4	0	1	0	5
	6	困っていることがある	1	3	0	7	11
	7	声掛けなどをしている	1	4	2	0	7
	8	その他	1	0	0	0	1
	合 計		26	16	13	15	70



【概要】全体的に「独自で対策をとっている」が一番多く、次に「対策・情報が不十分と感じている」となっている。

西浦では「困っていることがある」が一番多い。

【考察】牟礼では「対策・情報が不十分と感じている」が一番多く、勝間・向島では「独自で対策をとっている」が一番多い。

西浦では「困っていることがある」が一番多い。

⑪その他

そ の 他	番号 1	現 状	牟礼・向島
	1	地区内でのサロンがなくなり、高齢者が集まる機会が少なくなった	5
	2	資源ゴミの搬入は困難ひとり暮らし・高齢夫婦	7
	3	長期入院・入居所の住居（空き家）の環境問題（植木・猫が住みつく）	4
	4	その他	2
	合 計		18

【概要】意見が出たのは牟礼と向島のみ。「資源ゴミの搬入は困難ひとり暮らし・高齢夫婦」が一番多く、次に「地区内でのサロンがなくなり、高齢者が集まる機会が少なくなった」と続く。

（その他）その他では「地区内でのサロンがなくなり、高齢者が集まる機会が少なくなった」と「資源ゴミの搬入は困難」「長期入院・入居所の住居（空き家）の環境問題（植木・猫が住みつく）」などの意見が出された。